

科目名	建築史	英語科目名	History of Architecture	
開講年度・学期	平成 26 年度 前期	対象学科・専攻・学年	建築学科・4 年	
授業形態	講義	必修 or 選択	必修*	
単位数	2	単位種類	学修単位 15+30 h	
担当教員	稲益祐太(非常勤講師)	居室(もしくは所属)		
電話	尾立 0285-20-2835	E-mail	oryu@oyama-ct.ac.jp	
授業の到達目標	授業達成目標との対応			
	小山高専の教育方針	学習・教育到達目標(JABEE)	JABEE 基準	
	1. 西洋および日本の歴史的建造物の特徴を説明できる。	⑥	E0	f
	2. 西洋建築および日本建築の歴史的発展の概要を説明できる。	⑥	E	f
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法				
達成目標 1、2 とともに中間試験、定期試験の内容を評価60%で達成とする。				
評価方法				
1.中間(50%)・定期試験(50%)				
授業内容	授業内容に対する自学自習項目	自学自習時間		
1. 古代オリエントと古代エジプトの建築	メソポタミア文明、エジプト文明、墳墓、宮殿	4		
2. 古代ギリシアの建築と都市	エーゲ海文明、ギリシア文明、神殿、広場、オーダー	4		
3. 古代ローマの建築と都市	ローマ文明、神殿、宮殿、教会、公共建築、構造技術	4		
4. ビザンチンとイスラムの建築	集中形式教会堂、モスク、ドーム、アーチ、モザイク装飾	4		
5. ロマネスク様式の建築	修道院、交差ヴォールト天井	4		
6. ゴシック様式の建築	リブヴォールト、尖頭アーチ、双塔式正面、垂直性	4		
7. ルネサンス様式の建築と都市	ルネサンス、パラッツォ、建築理論、理想都市	4		
8. バロック様式の建築と都市	反宗教改革運動、都市改造	4		
9. 中間試験		4		
10. 日本古代の神社と仏寺	伊勢神宮、出雲大社、法隆寺、伽藍配置、和様、組物	4		
11. 日本古代の住居	竪穴住居、高床住居、大内裏、寝殿造、都城、条坊制	4		
12. 日本中世の神社と仏寺	重源、東大寺、浄土寺浄土堂、大仏様、禅宗様、折衷様	4		
13. 日本中世の住居	武家住宅、庭園、室内装飾、床	4		
14. 日本近世の建築	城郭、天守、城下町、町家、数寄屋造、茶室、桂離宮	4		
15. 日本近世の神社と仏寺	霊廟、日光東照宮、権現造、鎮守社、黄檗宗、B.タウト	4		
16. 定期試験				
自学自習時間合計			60	
キーワード	歴史、日本建築、西洋建築、様式史、都市史			
教科書	藤岡通夫他「建築史」増補改訂版、市ヶ谷出版社、2010 年			
参考書	日本建築学会編「西洋建築史図集」「日本建築史図集」「東洋建築史図集」「近代建築史図集」			
カリキュラム中の位置づけ				
前年度までの関連科目				
現学年の関連科目				
次年度以降の関連科目	近代建築思潮史、文化財保存論			
連絡事項				
1. 世界の歴史的建造物や町並みに関する情報を日頃から収集し、理解を深めてほしい。				
2. 建築の歴史は社会の歴史の縮図でもある。各時代の政治、経済、文化などの社会背景にも興味を持ってほしい。				
3. 建築は地域や時代により様々に変容していく。各時代、地域の建築を相互に比較して考えてほしい。				
シラバス作成年月日	2014 年 2 月 7 日			